



市教育委員会は、平成元年度から、池田城跡のうち城主が居住したと考えられる主郭部の発掘調査を進めてきました。

栄華を誇った池田氏

池田城は現在の建石町、城山町にまたがって位置し、室町時代から戦国時代にかけて、旧豊島郡一帯を支配した池田氏の居城です。

このように繁栄を極めていた池田氏も、織田信長の摂津入国（1568年）の際に降伏し、信長の家臣に組み込まれます。

三方を土塁で固め 防御性を増強



三方を土塁で固め 防御性を増強

今回の調査成果として、まず第一に、土塁跡が見つかったことが挙げられます。

主郭部西南側でも土塁を確認 貝殻敷きつめた倉庫跡も



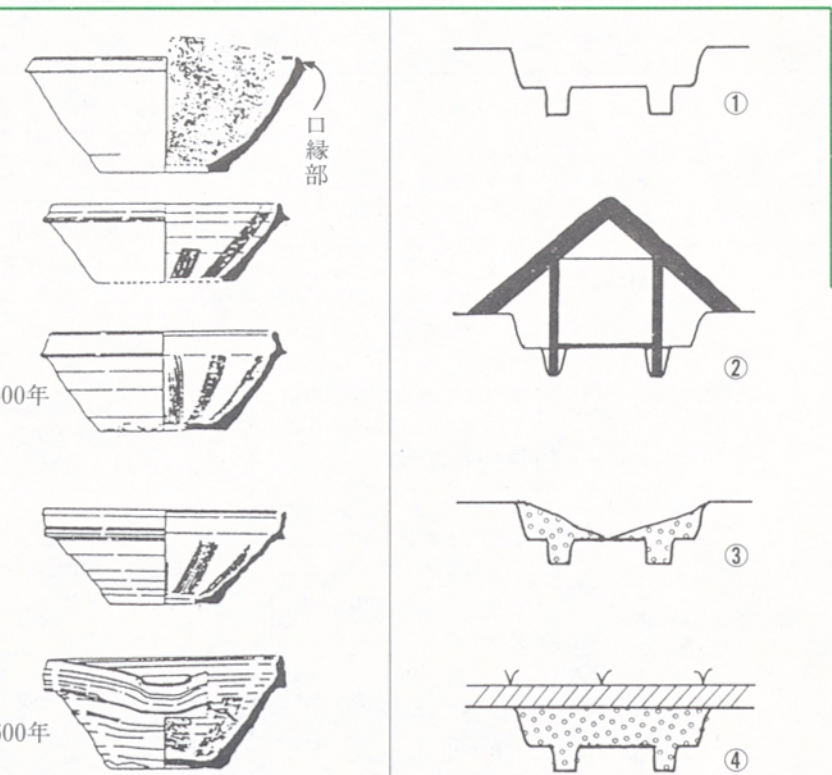
倉庫と考えられる

建物跡を検出

調査成果の第二は、調査地の北側で、主軸を真北にとった倉庫と考えられる建物跡一棟が見つかったことです。

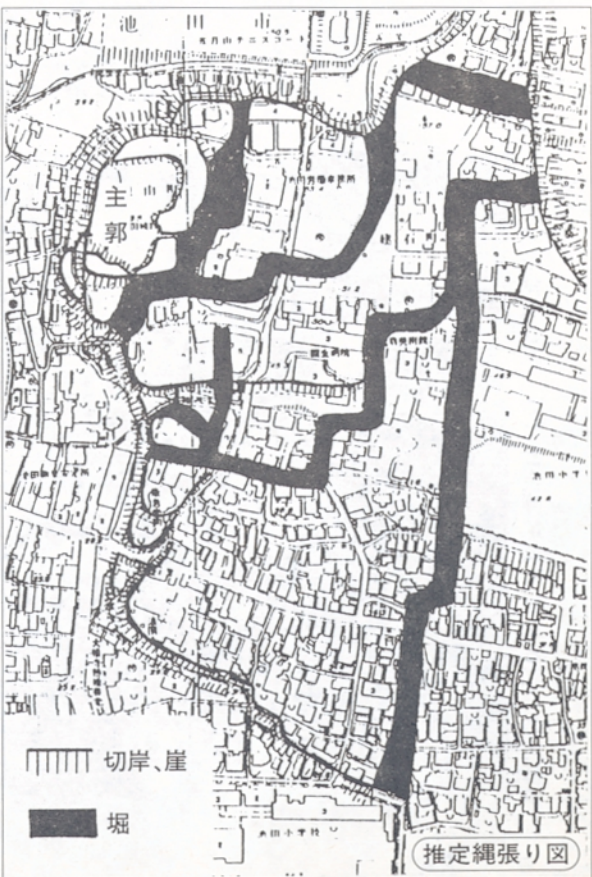


▲倉庫と考えられる建物跡 ▲建物基礎の周囲に立てて埋められていた埴



備前焼すり鉢の形の変化 時代がたつにつれて、口縁部の形が大きくなり、厚みが増します。

竪穴式住居の建築と廃墟 ①床や柱穴を作るため、地面を掘り下げます。②柱や屋根を掛けて家をつくります。



語りかきする 過去の多様な暮らし

考古学が、主たる研究対象とする「遺跡」とは、住居や生産地、墓など、人類の営みが大地に刻み込まれたものです。

考古学が、主たる研究対象とする「遺跡」とは、住居や生産地、墓など、人類の営みが大地に刻み込まれたものです。

あの日 あのこと

本紙1月1日号の頼山陽筆「池田炭書簡」に引き続き、もう一つ池田炭に関する資料を紹介いたします。

明治・大正の日本を代表する南画家富岡鉄齋が描いた「池田炭の図」です。

香りの良さによって、京都でも珍重されていたことが分かります。多分、鉄齋もそのことを十分承知していたのでしょう。

鉄齋は、その作品に接したことがない人でも、名前を耳にしたという人は多いのではないのでしょうか。

好まれていた。このこともあって、贋作が多いことでも有名です。

一方の松三郎（安平）氏は、大阪を代表する漢学者の一人です。

この「池田炭の図」が教えてくれる二人の交流は、鉄齋58歳、松三郎21歳の時でした。

この作品は、当時京都に住んでいた鉄齋のもとに、池田で代々炭問屋を営んでいた林田松三郎氏が池田炭を送り、その返礼として池田炭の絵に和歌一首を添えて贈ったものです。



富岡鉄齋筆 「池田炭の図」 風寒み いろりかこみて 焼たびに 池田の炭の かはりよきかな

林松ぬしが池田炭をめぐめる二よりて 遣しける 鐵齋

歴史民俗資料館 午前9時～午後5時まで 開館 火曜日と祝日、月末は休館 入場無料 問い合わせは同館(51・3019)。

国民金融公庫では、高校や大学、専門学校などに進学、在学する人の保護者などを対象に、学生・生徒一人につき150万円以内の進学・在学資金の融資を行っています。

国民金融公庫十三支店(06・305・1631)へお気軽に。 高専などは6年以内。年利5・7%。勤労教育資金保証基金の保証または保証人が必要。返済は毎月元利均等払い(金融リボ併用可)。相談は国民金融公庫十三支店(06・305・1631)へお気軽に。



池田市吹奏楽団員募集

市民と市内へ通勤、通学する吹奏楽愛好者で、高校生以上ならどなたでも。練習は毎週水・土曜日の午後6時30分から9時、呉服小学校音楽堂で。同団は独自の演奏活動のほか、市の主な行事に出演しています。問い合わせは社会教育課(内線438)。

国の教育ローン

国民金融公庫では、高校や大学、専門学校などに進学、在学する人の保護者などを対象に、学生・生徒一人につき150万円以内の進学・在学資金の融資を行っています。